



マルク・マルケス選手と Ducati Lenovo Team が日本 GP を制覇。フランчесコ・バニャイア選手は 8 位でフィニッシュ

ドゥカティ、ジジ・ダッリーニャ体制下で MotoGP 通算 100 勝を達成

Ducati Lenovo Team は、モビリティリゾートもてぎで開催された MotoGP 第 16 戦日本グランプリで、マルク・マルケス選手の優勝により最高の結果を収めました。週末を通して圧倒的なパフォーマンスを披露したマルケスが勝利を挙げる一方、フランчесコ・バニャイア選手も励みとなる走りでも 8 位入賞を果たしました。

マルケス選手はスタート直後から 2 番手をキープし、数周にわたりホルヘ・マルティン選手にプレッシャーをかけ続けました。そして 11 周目にオーバーテイクを成功させると、その後は着実にリードを築き、レースを完璧にコントロールしてチェッカーフラッグを受けました。

一方のバニャイア選手は 5 列目から好スタートを決め、序盤からポジションアップ。レースを通じてペースを改善し続け、最終的に 8 位でフィニッシュしました。

シーズン第 16 戦終了時点で、マルケス選手は 331 ポイントでランキング 2 位につけ、首位との差はわずか 2 ポイント。バニャイア選手は 164 ポイントでランキング 9 位となっています。Ducati Lenovo Team はチームランキング 2 位（495 ポイント）、ドゥカティはコンストラクターズランキング首位（469 ポイント）を維持しています。

Ducati Lenovo Team は、10 月 9 日（金）よりインドネシア・マンダリカ・インターナショナル・ストリート・サーキットで開催されるインドネシア GP に参戦します。



マルク・マルケス選手（#93 Ducati Lenovo Team）優勝

「この週末で 37 ポイントを獲得できたことを本当に嬉しく思います。これこそが私たちの目標でした。特に序盤はホルヘ（マルティン選手）の後ろで難しいレースでしたが、トップに立ってからは自分のペースを管理し、彼が近づいてきたときだけ少しプッシュしました。

決して簡単なレースではありませんでしたが、スプリントからとても良いフィーリングがありましたし、今日は終始安定して正確な走りができました。

次のインドネシアでどうなるかは分かりませんが、アラゴン以降（オーストリアを除いて）はバイクとの相性がとても良くなっています。

また、ジジの 100 勝達成を祝福するとともに、その一部に貢献できたことを嬉しく思います。彼がこれまでドゥカティで築き上げてきたすべての恩恵を、私は大いに享受しています。」

フランチェスコ・バニャイア選手（#63 Ducati Lenovo Team）8 位

「厳しいレースでした。前方のライダーたちの転倒もあって順位を上げることができましたが、正直なところ今日はこれ以上速く走ることはできなかったと思います。

可能な限り安定した走りを心掛け、走行中もさまざまなアプローチを試して、自分のライディングで何か改善できるか探っていました。

しかし、コーナー進入時に思うような減速ができず、立ち上がりでも理想的なラインに乗ることができませんでした。

私は頻繁にストッピー気味になるほど強くブレーキングする必要がありますが、それをレース全体で続けるとバイクの挙動が非常に不安定になってしまいます。

チームは素晴らしい仕事をしてくれましたが、今週末はこれ以上の結果を出すことはできなかったと思います。」



ルイジ・ダッリーニャ（ドゥカティ・コルセ ゼネラルマネージャー）

「今週末の目標は優勝することでした。そして私たちはその目標を達成しました。

もちろん、モーターサイクルレースでは何が起こるか分かりませんし、特にタイヤ選択が難しい状況では最後まで安心することはできません。

ウォームアップでは2人のライダーで役割を分担し、進むべき正しい方向性を確認することができました。実際にはある程度明確になっていましたが、それを裏付けることができました。

マルクは本当に素晴らしい走りを見せてくれました。ここ数戦、彼はすべてを完璧にこなしています。彼とチーム全員に祝福を送りたいと思います。

また、ペッコも抱えている問題を考えれば非常によく戦ってくれました。」

ジジ・ダッリーニャ体制下におけるドゥカティ MotoGP 勝利数（ライダー別）

- F. Bagnaia 31
- Marc Márquez 20
- Andrea Dovizioso 14
- Jorge Martín 8
- Enea Bastianini 7
- Álex Márquez 4
- Jorge Lorenzo 3
- Jack Miller 3
- Marco Bezzecchi 3
- Danilo Petrucci 2
- F. Di Giannantonio 2
- Andrea Iannone 1
- Johann Zarco 1
- Fermín Aldeguer 1

※今回の日本 GP 優勝により、ドゥカティはルイジ・ダッリーニャがドゥカティ・コルセのゼネラルマネージャーに就任して以来、MotoGP 通算 100 勝という大きな節目を達成しました。



【報道関係者のお問い合わせ先】

ドゥカティジャパン株式会社

PR & Marketing

Digital Marketing Specialist

高野桃波

momoha.takano@ducati.com

045-565-9356